



医療法人清風会
湯郷ファミリークリニック

ゆのごう通信

Your medical home
～あなたの家庭医でありたい～

第5号

発行日
平成22年3月25日
発行者
医療法人清風会
湯郷ファミリークリニック
佐古篤謙
美作市湯郷815-6
電話 0868-72-0531
Fax 0868-72-0801

4月から医師体制が変更となります (詳しくは裏面の表をご覧ください)

- ◎森浩郎医師の診察が(月)午前のみとなり、(水)午前は胃カメラなどの検査を担当いたします。
- ◎森昌忠医師の診療は(月)午後のみとなります。
- ◎これまで不定期で診療を担当していた松坂医師が(火)(金)午後に、木島医師が(水)(金)午前、診療を担当いたします。
- ◎現在おもに水曜担当の田原医師が当院常勤医師となります。
- ◎昨年4月から(火)(金)を中心に診療を担当してきた加藤医師が4月から福井県の診療所へ移動となり、3月末で当院の診療を終了いたします。

子宮頸がんワクチンについて ～予防接種で予防できるがんがある！

「子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を」<http://hpv.umin.jp/>より抜粋・要約

子宮の下部、子宮頸部(しきゅうけいび)にできる癌(がん)を、子宮頸がん(しきゅうけいがん)といいます。子宮の他の部分にできる、子宮体がん(しきゅうたいがん)とは異なります。

子宮頸がんになった場合、子宮や子宮のまわりの臓器を手術で摘出しなければならなくなることがあります。その場合、妊娠・出産ができなくなったり、後遺症が残る場合もあるため、女性が失うものは大きいです。がんが進行し他の臓器に転移した場合、命を落とすこともあります。日本では毎年約1万5千人の方が発症し、約3千500人の方がお亡くなりになっています。子宮頸がんは、20代～30代のがんのうち、死因の第一位となっています。世界では毎年27万人以上の方がお亡くなりになり、45歳以下の女性の死因の第二位となっています。

子宮頸がんは、原因がほぼ解明されているため、予防が可能であり、他のがんとは異なります。また、定期的な検診で前がん病変や上皮内がん(極初期のがん)が見つければ、子宮を失わずに治癒が可能です。日本の検診率は20%前後と低く、また検診では早期発見の難しい子宮頸部腺がんもあります。予防には、ワクチンと検診の両者が重要です。

子宮頸がんはほぼ100%、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルス感染が原因で引き起こされます。HPVは、すべての女性の約80%が一生涯に一度は感染していると報告があるほどありふれたウイルスです。多くの場合、性交渉によって感染すると考えられており、多くの女性が子宮頸がんになる可能性を持っています。

HPVには100種類以上のタイプがありますが、このうちの約15種類は子宮頸がんの原因となることが多く、発がん性HPVと呼ばれています。中でも、HPV16型とHPV18型と呼ばれる2種類は、子宮頸がんの約70～80%で認められています。HPVは多くの場合、免疫力によって自然消滅します

が、約10%の人は消滅せず長期感染の状態が継続します。そして、さらにその中の約10%の人で細胞の異常(異形成)を生じ、その中の一部の方が子宮頸がんとなります。

子宮頸がん予防ワクチンは、発がん性HPVの中のうちHPV16型と18型に対する抗体を作らせ、感染を予防するワクチンです。このワクチンに含まれるウイルスには中身(遺伝子)がないため、接種しても感染することはありません。

感染を防ぐための3回(初回、1ヶ月後、6ヶ月後)のワクチン接種で、発がん性HPVの感染を防ぐことが可能です。ワクチンの効果が継続する期間は現時点で継続研究中ですが、ワクチンを接種してから少なくとも最長で6.4年までは前がん病変を100%予防できることが確認されており、最低でも20年以上効果が継続すると推計されています。

このワクチンには、すでに今感染しているHPVを排除したり子宮頸部の前がん病変やがん細胞を治す効果はありません。

海外ではすでに100カ国以上で使用されており、約30カ国で公費助成による接種が可能です。海外では12歳を中心に9～14歳で、学校・医療機関において接種が行われています。日本でもようやくワクチンが承認され、一般の医療機関で接種することができるようになりましたが、国による公費助成はなく、有料となっています。

当院でも子宮頸がんワクチンの接種を開始しました！

詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

受付前にパンフレットを準備しておりますので、ご覧ください。

参考になるサイト <http://allwomen.jp/>
<http://hpv.umin.jp/>



4月からの担当医変更のお知らせ

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00-12:00	佐古 田原 森浩郎	佐古 田原	田原 木島 森浩郎 (検査)	佐古 田原	佐古 木島	交代制 (2診)	休診
午後 1:30-3:30	往診	往診	往診	休診	往診	休診	
午後 3:30-5:30	佐古 森昌忠	佐古 松坂	佐古 田原		田原 松坂		

＜受付時間＞午前：11時30分まで 午後：5時まで

午後3時～3時30分は、原則的に予防接種の時間としておりますのでご利用ください。（予約制）
 (BCG・三種混合・麻疹風疹・二種混合・日本脳炎・ヒブ・肺炎球菌・水痘・おたふくかぜ・子宮頸がんなど)

木曜土曜午後・夜間・日祝日は日本原病院（0868-36-3311）へご連絡下さい。
 当診療所 宅直医へ必要に応じて連絡がとれます。

4月の診療所情報

土曜日の外来予定

4月 3日（土）佐古医師・吉本医師
 10日（土）田原医師・松坂医師
 17日（土）佐古医師・田原医師
 24日（土）田原医師・木島医師

担当医変更の予定

4月8日（木）午前 佐古医師→木島医師
 9日（金）午前 佐古医師→松坂医師
 ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

お知らせ

・4月から診療報酬(しんりょうほうしゅう=国が一律に定めている医療費の金額)が改定され、診療内容によっては、患者様の窓口での自己負担額が、これまでと比べて大幅に変更となる場合があります。ご理解の程よろしくお願申し上げます。ご不明な点がございましたら、お気軽に受付までお問い合わせください。
 ・診察の待ち時間緩和のため、診察の予約制を開始しました。当面は、定期的に受診の必要な患者様のみ、診察終了時に次回の予約をとらせていただいております。

お世話になりました 加藤医師からごあいさつ

この度1年という短い期間ではございましたが、湯郷ファミリークリニックでのお仕事を終えさせていただくことになりました。患者様を始め、スタッフの皆様にも大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

この1年というのは湯郷ファミリークリニックにとっても激動の一年であったと思います。診療所の名称変更、小児科診療の開始、電子カルテの導入など患者様には大変なご迷惑をおかけしてしまいましたが、佐古所長の掲げる「心優しく頼りになる地域のかかりつけ医」めざしてスタッフ一同邁進してまいりました。そんな中で僕自身も成長させてもらったように思います。

思い返せば最初この地へ来た時も湯郷温泉に入って気持ちを締めつけたのを覚えております。本日最後の診療を終え、再び湯郷温泉につかりながらこの1年を振り返っておりました。湯けむりの里湯郷にて温泉で始まって温泉で終わるといった最高の1年をおくらせていただきました。ありがとうございました。

平成22年3月23日
 加藤 寛

